

株式会社 サンキョウ-エンビックス 行動計画 【第6回目】

子育てを行う社員が仕事と子育てを両立でき、またすべての社員が働きやすい環境をつくることでその能力を十分に発揮できるよう、次のように行動計画を策定する。

計画期間：2023年4月1日～2025年3月31日までの2年間

計 画 内 容

目標1：就業規則に準じて、一人当たり1年間の所定外労働時間が450時間を超える労働者が1人もいない。

<対策>

- 単年度の経営計画において退社時間の目標を設定し推進する。
- 必要に応じて要員を増やし一人当たりの業務を軽減する。
- 各人が生産性やコストを意識し、改善(改善メモ)を進める。

目標2：計画期間内に、年次有給休暇の『全社員平均取得率』が70%以上となるよう推進する。

<対策>

- 単年度の経営計画において目標を設定し推進する。有給取得状況を見える化(月毎集計)し改善点を確認する。
- 各部門において、有給休暇を計画的に取得する。
- 仕事のシェアリングに努力する。

目標3：地域において子供の健全な育成に向けての教育を年2回以上実施する。

<対策>

- 地域の学校教育に関連する団体に参画し、子ども達へ環境教育を通じて地域で働くことの面白さを伝える。
- インターンシップや職場体験学習を通じて、大学生・中高校生へ働くことの大切さを伝える。また採用活動を通じて雇用管理の改善に務める。